

令和7年度 昼間小学校 学校経営方針

校訓

清く 高く

【学校教育目標】

自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成
―「つながり」を大切にした教育活動の推進―

【本年度の重点目標】

- ・あらゆる他者を学びの対象として、共生社会の実現のために他者と協働できるようにする。
- ・地域や家庭で共に学び合う環境の中で、持続可能な活動を確立し、新しい価値を活かせるようにする。
- ・初等教育における生活様式、習慣を確立するために発達段階に応じた体の動きや健康な体づくりをする。

【めざす児童像】

- (1) 多様な生き方のできる子……自他の権利を尊重し、異なる他者と共に生きる子
- (2) 新しい価値に気づく子……未来社会の創り手として地域のために行動する子
- (3) 変化に対応できる子……基本的な生活習慣を確立し、体や手先をしっかりと動かせる子

【学校経営方針】

(1) 専門性と使命を自覚し、情熱をもって取り組む教職員

- ・児童一人一人を大切にし、良さを生かし伸ばす教育を実践する。
- ・児童の充実した学校生活の実現に努め、児童・保護者・地域から信頼される教職員をめざす。
- ・資質能力向上のため、多面的・多角的な研修を奨励し、学び続ける教職員集団をつくる。
- ・同僚性を大切にし、何でも教え合い助け合える組織を構築する。

(2) GIGA端末と情報活用能力の育成

- ・1人1台端末を活用し、思考ツールを中心とした授業改善やアクティブな家庭学習に取り組む。
- ・全ての教科・領域の中で、言語活動や映像のやりとりを工夫しながら、情報活用能力が活かされる授業を展開する。
- ・セカンドGIGA端末の導入により、より質の高い教育活動を展開し、児童の新たな学びと成長につなげる。

(3) 人権を大切にした教育

- ・温かい人間関係と規律に満ちた学校づくりを推進する。
- ・人権教育を徹底し、互いの違いを認め合い、全ての児童が自己存在感と自己実現の喜びを味わうことができる学校をつくる。
- ・差別やいじめがなく、自他の命と人権を大切にした教育活動を推進する。
- ・特別支援教育を充実し、理解と認識を深め、共に生きる心と態度を育成する。

(4) 学力向上の推進

- ・全国学力調査やステップアップテストの結果から、児童に身につけさせたい力を明確にし、日々の授業に生かす。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向け、教師の授業改善を図る。
- ・結果の評価だけでなく、時間軸で児童の心情や思考の変化を読み取り複合的な評価を行う。
- ・家庭と連携しながら、児童の学習習慣の確立を図る。

(5) 健康・安全教育の充実

- ・健康で安全な生活習慣や態度を育成し、病気の予防や事故防止に努める。
- ・一人一人の児童が安全に対する理解を深め、実践的な能力を体得できるよう指導する。
- ・心身ともに健康で明るく生活し、体力づくりに励む児童を育てる。
- ・食に関する知識と選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる児童を育成する。

(6) 家庭や地域との連携

- ・家庭や地域との日々の情報交換を大切にし、信頼関係の構築を図る。
- ・学校評価の成果と課題を踏まえ、学校運営の点検と見直しを図る。
- ・校長室だよりや学年だより、ホームページ等、情報発信を積極的に行う。
- ・保護者や地域の方々の支援や協力を得ながら、児童へ豊かな学びを提供するとともに、専門的な知識・技能を積極的に取り入れる。